

鳥獣保護管理調査コーディネーター

加藤 栄里奈

株式会社野生鳥獣対策連携センター

《香川県第002号認定鳥獣捕獲等事業者》

対象鳥獣
イノシシ

活動地域
香川県

事業内容

平成27年度指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画策定調査等委託業務に係る
生息状況調査および計画策定支援、評価検証

事業の背景

香川県では、第二種特定鳥獣管理計画に定めた目標達成のため、イノシシについて住居集合地域等の周辺において、県が主体となって指定管理鳥獣捕獲等事業を実施する。本事業では、捕獲事業の実施計画策定に向けた調査および計画案の作成、捕獲事業により収集された捕獲情報等に基づく事業評価と検証を実施する。

依頼を受けて実施した内容

捕獲事業の成果の検証や、次年度以降の事業内容の見直しに必要なデータを収集することが求められた。とくに、成果の検証では捕獲実績や目標達成度の評価に加えて、捕獲の効率性の評価が可能なデータを収集することが求められた。



はこわな捕獲の従事者が見回りを実施する際には、わなの設置や移設、わな周辺の痕跡の有無、わなへの寄付きの程度及び餌の被食状況に関する記録を依頼した。記録は日報形式とすることで、捕獲従事者の時間的・労力的な作業負担を大きくすることのないように工夫した。

記録を分析した結果、はこわなによる捕獲効率が高かった地域ではわなの移設頻度が高かった。したがって、捕獲効率を向上させるためには一定期間以上獲物が餌付かなかったわなについては放置せず、速やかに次の候補地へわなを移設する体制が重要であると考えられた。

